

おきていない今だか

ルールを決めて、準備

1面で紹介したシーンに潜むキケンの対処法を紹介します。「そんなことか」 と 思った方こそ、要注意。いざという時、「今まで大丈夫だったから、なんとかなる」と 思い込んで行動が遅れたり、悲惨な光景を前に立ち尽くしてしまったりすること があります。だからこそ、事前の備えが大切です。





寝室のインテリア雑貨は割れ ない素材のものを置き、重いも のを下段、軽いものを上段に置 きましょう。

避難ルートの確保

家具、家電は出入り口をふさがない位置 に配置し、転倒・落下防止器具等で固定しましょう。 ※市では、高齢者や障がい者の世帯を対象に、家具転倒防 止器具を取り付ける際の手数料を負担しています(器具 代は自己負担)。

間高齢者福祉課∞724・2141™050・3101・6180 障がい福祉課∞724・2148∞050・3101・1653

身を守る場所の確保

勉強机やダイニングテーブルの 下は、常に片付けておきましょう。

まず落ち着いて!

落下物やガラス片等でのけがを 防ぐため、あわてて家から飛び出 さないようにしましょう。

う壁1のある宅地が点在しているため、地震等の災害時には崩

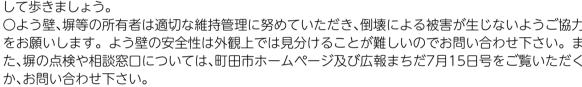
れ落ちてこないか注意しましょう。自分の背や道幅より高い塀は、倒れると避けられないので十分注意

○よう壁、塀等の所有者は適切な維持管理に努めていただき、倒壊による被害が生じないようご協力 をお願いします。よう壁の安全性は外観上では見分けることが難しいのでお問い合わせ下さい。ま た、塀の点検や相談窓口については、町田市ホームページ及び広報まちだ7月15日号をご覧いただく

○身近にあるよう壁や塀でお気づきの点や不安なことがあればお問い合わせ下さい。

置建築開発審査課®724・4413





子どもと離れている時に備えて



大地震が発生すると、交通規 制等で一般車両が走行できなく なったり、公共交通機関の運行 が停止する可能性があります。 また、二次災害等を防ぐため、一 斉帰宅抑制が都内事業者の努力 義務となっています。

家族が離れている時の災害発 生に備えて、次の5つのことを あらかじめ決めておきましょう。

お子さんとしておく5つの浴

- □ 集合場所・時間を確認
- □ 連絡方法を確認(例:「災害用伝言ダ イヤル(☎ 171)」にメッセージを録音)
- □ 自宅近くの避難施設・避難広場・行き 方を確認
- □ 公衆電話の場所・使い方を確認
- □ (家族と離れている時) 近所の誰と避 難するかを確認

520が戻 は、お子さんだけでなく、誰にでも大切な備えです。

大人も子どもも防災に取り組んでいます

市内の各町内会、自治会、小学校等では、自主防災活動に取り組んでいます。

例えば、成瀬中央自治会では、 近隣4町会と合同の防災訓練を 実施し、親子対象の防災寸劇等 を行っています。

また、鶴川第二小学校では、地 域の方々が避難施設開設訓練を 行う際に、子どもの避難訓練も 合同で実施しています。



防災寸劇



都内初!町田市認可保育所・幼稚園等災害対応 ガイドラインを策定

認可保育所や幼稚園などの教育・保育施設を対象とした災害対応 ガイドラインを策定しました。策定にあたっては、認可保育所・幼稚園 の園長や学識経験者等で検討を進めるとともに、市と包括連携に関 する協定を締結した三井住友海上火災保険(株)の協力も得ました。

今後はガイドラインを活用し、各施設のマニュアル等の更新や防 災訓練等を通して災害対応力の強化を目指します。

間保育·幼稚園課®724·2138



ガイドライン表紙

防災訓練のため子育てサイトが 緊急用ページに切り替わります

まちだ子育てサイトは、9月3日月午前9時40分から午後1時

まで防災訓練を実施するため、緊急用ページに切 り替わります。保育園・幼稚園等の訓練情報を掲載 しますが、通常のサイトもご覧いただけます。

問子育で推進課∞724・4468



子育てサイトQRコード

町田市メール配信 サービスQRコード





携帯電話版 スマホ版